

テクニカルレスキューチームは、多くの用具や高度な技術を必要とする特に困難な状況に対応します。

作業の例:

- 車輦やウィンチ等を使用して、渓谷に転落した車輦から要救助者を救助する
- アクセスが困難な場所から負傷した作業者を救助する
- 山岳地帯におけるヘリコプター救助

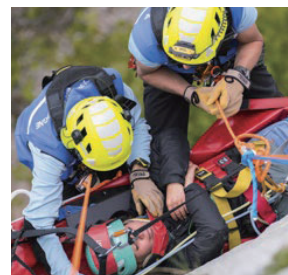
技術の特徴:

- テクニカルレスキューチームは、あらゆる状況に対応します。ロープを使用したアクセス技術や確保技術を習得している必要があります
- 状況が許す限り、重力を利用する下方への救出が推奨されます
- 上方への救出はチーム作業となり、高度なチームワークが必要です。ホーリングシステムや、軽量のプーリーを使用した引き上げシステム、カウンターウェイトシステム等、複雑なシステムが必要となる場合があります



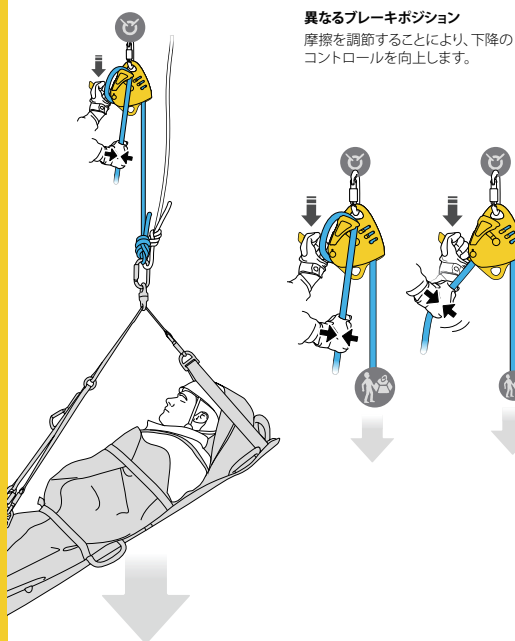
MAESTRO

MAESTRO S および MAESTRO L はテクニカルレスキュー用にデザインされた下降器です。高荷重の下降または引き上げ操作を容易にし、メインまたはバックアップ用システムの両方で使用できます。汎用性が高いため、救助者は現場で遭遇し得るような状況にも適応できます。



MAESTRO の使用

MAESTRO S は 250 kg、MAESTRO L は 280 kg までの荷重の下降をコントロールします。

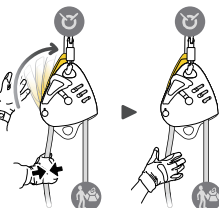


オートロックシステム

オートロックシステムにより、ハンドルが停止位置に戻り、器具が自動的にロックします。
そのため、必要に応じてロープから手を離すことができます。



AUTO-LOCK
SYSTEM

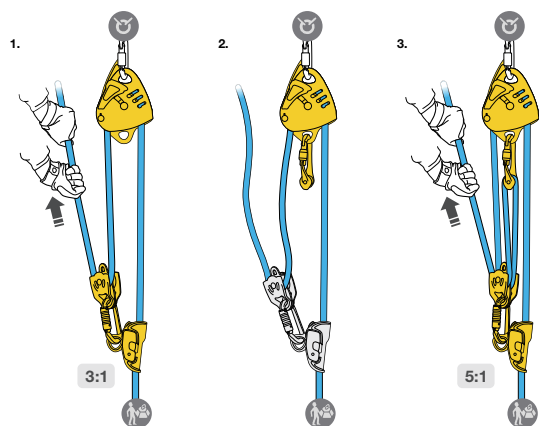


引き上げへの切り替えは、ハンドルを操作せずに簡単に行えます。



高倍力システムへの変更が容易

MAESTRO には、5:1 のシステムをセットするためのアタッチメントホールがあります。

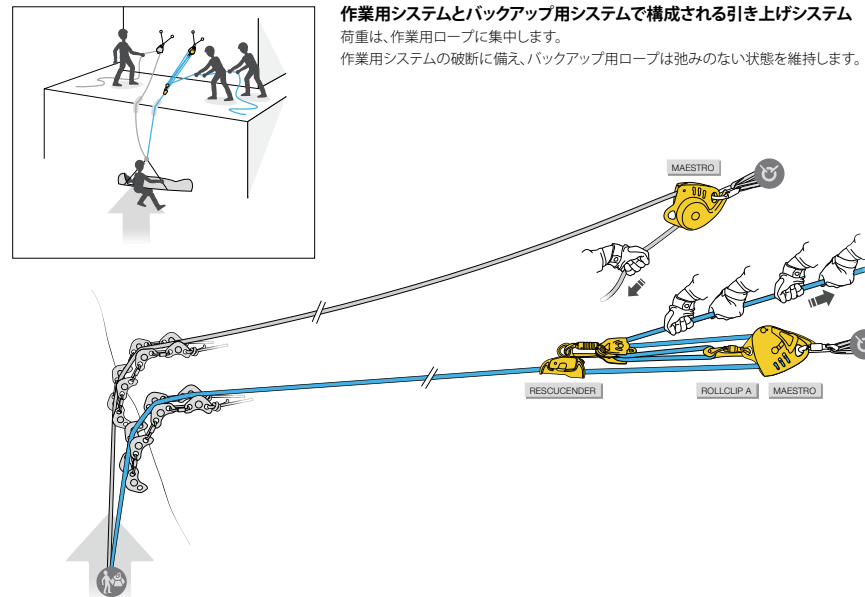


MAESTRO の詳細については、www.petzl.com の技術情報を参照ください。

PETZL.COM

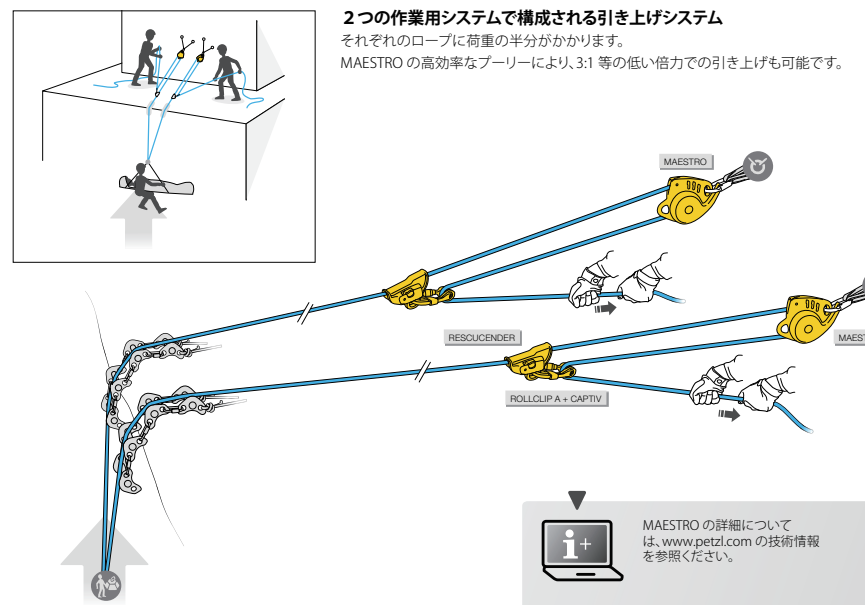
作業用システムとバックアップ用システムで構成される引き上げシステム

荷重は、作業用ロープに集中します。
作業用システムの破断に備え、バックアップ用ロープは弛みのない状態を維持します。



2つの作業用システムで構成される引き上げシステム

それぞれのロープに荷重の半分がかかります。
MAESTRO の高効率なプーリーにより、3:1 等の低い倍力での引き上げも可能です。



MAESTRO の詳細については、www.petzl.com の技術情報を参照ください。

PETZL.COM